

# 全国港湾Fax通信

No.

(公・事・取扱注意・親展)(写)	(発番) 全国港湾23FAX第4号
(宛先)	2023年7月19日 時 分
各 四役、中執、単組委員長、地区港湾議長 殿	(発信者)
(件名)	全国港湾書記局 

## 23港湾春闘情報(終報)

(本文) 23春闘は、4月26日に開催した23春闘第5回中央港湾団交において、(仮)協定書を基本合意した。

2. その後、4月27日付、公文22発第82号において「23春闘中央港湾団交の『基本合意』に基づく当面の取り組みに関する指示」を発出し、各単組・各地区港湾の取り組みを指示し、現在、各単組・各地区港湾での8月を日程とした検証活動・料金確保の取り組みを行っているところである。

### 3. 各単組の取り組み状況について(7月10日現在)

#### (1) 全港湾

- ① 3月1日までに要求書の提出とスト権集約を同日までに終えた。第1回回答指定日を3月14日とし、各地方の集中回答指定ゾーンは3月14~17日とした。要求は、基本給一律30,000円、大幅賃上げ目指す。65歳までの定年延長、労災補償の引き上げ、職種別最低賃金の確立、伝染病の休業補償を求める等11項目を要求。
- ② 5月22日集計では、速報分会153分会中、126分会に回答が出され、妥結平均額は4,530円。回答平均額は、定期昇給額4,404円、ペア額2,426円となり、合計6,830円。
- ③ 回答平均額については、299分会中237分会に回答があり定期昇給回答額平均は、4,139円、ペア回答金額平均は、2,501円、賃金引上げ回答額平均は6,501円。
- ④ 職種別平均回答額は、港湾職種6,944円、トラック職種4,551円、一般職種6,685円となっている。

#### (2) 日港労連

- ① 2月15日、第1回港荷労使交渉を行った。賃上げ要求は物価高騰をものともしない大幅賃上げとして、基準内月額賃金30,000円。スト権確立2月末に集約。
  - ② 4月18日、第2回港荷団交(第5回港荷労使交渉)を行い、以下の内容を基本合意として、各個別協議が整ったことを確認のうえ、港荷労使団交を妥結。「行動の自由留保」を通告解除した。
- ア. 賃金については、基準内8,000円、基準外月額2,000円(年額24,000

円)特に、基準外の取り扱いについては夏季・冬季一時金に対し別途に等分(半期12,000円)上乗せ実績支給。

イ. 62歳の定年延長に関する遞減措置は正策について

- ③ 関連交渉は、第一回目を3月2日(木)を行い、要求は、月額3万円。独自課題として、5.9協定適用実施、産別協議促進、事前協議の作業体制に関連職種を付記する等。5月23日、本給6,000+ $\alpha$ で妥結。
- ④ 全日検、5月9日交渉、6,041円で妥結。
- ⑤ 現在、料金問題について検証中。

### (3) 検査労連

- ① 2月16日に第1回交渉を行い、要求書の提出を行い、回答指定日を3月24日とし、スト権集約は2月20日で確立。要求は、本給一律30,000円。
- ② 5月12日、第11回交渉を行い、23春闘中闘見解に対し、すべての地域から批准・一任を受け妥結を表明。

日検6,194円(昨年比+1,722円)、全日検6,041円(昨年比+364円)

### (4) 検定労連

- ① 要求書提出は、3月2日とし、スト権集約は2月末日。賃上げは10%以上の要求とし、要求項目として、あるべき賃金、時間外算定基礎分母の143への引き上げ、定年を65歳にすること。
- ② 海事検定は、4月13日に大筋で合意：賃上げ結果として、組合員平均=9,362円。
- ③ 新日本検定は、4月14日に合意：賃上げ結果として、役割給改定・現業組合員一人平均=8,000円+アルファ。
- ④ (株)シンケンは、5月1日に合意：組合員平均=8,690円。

### (5) 全倉運

- ① 5%+ $\alpha$ を統一要求基準とし、統一要求提出日は3月15日(水)。
- ② 7月10日現在、単純平均38単組 平均 9,312円(+3,558円)  
加重平均3,972人 平均 13,339円(+6,516円)

### (6) 大港労組

- ① 大幅賃金引き上げの確保。基準内賃金月額30,000円を要求。2月24日(金)に第1回団交を開催し、要求書主旨説明を行った。
- ② FAX第89号(4月21日付)で、大港労組の交渉状況報告の②は、「4月14日団体交渉を行った。次回、4月24日を予定」と修正します。
- ③ 4月14日の第4回団体交渉から4月24日を経て、4月28日の団体交渉で基準内8,500円にて妥結。

### (7) 全日通

- ① 要求書提出は2月13日(月)、賃金13,700円の増額、一時金年間(夏季・年末

合わせて)5か月、生活の維持向上。定昇も含め取り組んだ。

- ② 3月16日妥結。賃金10,550円(税込み/4.00%)、一時金は年間3.5カ月  
(夏、1.75カ月・冬、1.75カ月)

#### 4. 他団体の賃上げ状況(6月16日現在)

- (1) 連合(6月1日現在)

4,475組合(2,729,728人) 10,807円(3.66%) 昨年対比+4,758円  
(1.57ポイント)

- (2) 国民春闘共闘(5月25日現在)

単純平均6,678円(2.55%)、加重平均6,410円(2.25%)

- (3) 経団連(5月19日現在)

92社 13,110円(3.91%) 昨年対比+5,316円(1.56%)

以上